

「NOSAIおおいた」は、今年4月に県下4組合が合併し、新組合としてスタートしました。

# きらり

NOSAIおおいた広報紙「きらり」  
vol.2 2014年 8



# 刈り取り前に見回りを 水稲共済損害評価がはじまります

水稲早期米の収穫期が近づいてきました。気象災害および病虫害等により一定の基準を超える減収が見込まれる場合は、収穫前に被害申告をしてください。

刈り取ってしまうと評価が出来ないので、注意してください。

## 組合員さんからの被害申告

刈り取り前にご自分の田んぼをよく見回り、3割を超える減収が見込まれる場合は被害申告してください。(7割補償の場合)

### 被害申告の手順

一筆方式	<p>&lt;申告基準&gt; 一筆(耕地)ごとに下記対象災害により基準収穫量の3割以上の減収が見込まれる場合です。</p> <p>&lt;補償対象災害&gt; 風水害、干害、ひょう害、冷害、雷害、地すべりの害、いもち病・紋枯病・ウンカなどの病虫害、鳥獣害、火災等が対象になります。 ※薬害や補償対象災害によらない倒伏は対象外です。</p>
損害評価野帳の提出	損害評価野帳に災害種類、発生日、刈取予定日などをボールペンで記入し、集落の共済部長(評価員)さんへ提出してください。
立札の設置	立札はナイロン袋等に入れ、損害評価員さんの検見調査前までに被害ほ場に設置し刈り取り時までそのままにしてください。

### 損害評価の流れ

悉皆(検見)調査	損害評価員さんにより、一筆ごとに10a当たりの収穫量を検見調査します。組合では悉皆調査の前に損害評価研修会を開催、検見眼統一ほ場を設け評価の精度向上に努めています。
実測(坪刈り)調査	被害申告のあったほ場の一定割合数について実測調査を実施します。
共済金のお支払い	損害評価会委員さんによる当初評価高の審議を経て、農林水産省の損害評価高の認定を受け、共済金をお支払いします。 12月下旬ごろのお支払い予定です。

## 【平成26年産水稲の作付け確認及び共済掛金等納入のお願い】

水稲作付け確認書がNOSAIから送付されますので、本年産水稲の地名地番・作付面積等の内容を必ずご確認ください。なお、変更及び訂正がありましたら最寄りのNOSAIまでご連絡下さい。(支所・出張所の連絡先は4ページを参照ください。)

また、水稲共済掛金の納入期日は8月25日(月)となっています。「指定口座からの振替」・「納付書による振込み」・「現金納入」のいずれかの方法により納入をお願い致します。なお、納期限を過ぎて納付する場合には、別途延滞金が加算されることがありますので、納期限までに納付をお願いします。

お知らせ

大分市佐賀関地区は合併後も当面の間、南部支所からお伺いします。



## おいしい米作りここに注意

多くの水田で稲の花が咲き稲に実が入る時期となりました。水稻の今後の管理について、大分県農林水産部農林水産研究指導センター農業研究部水田農業グループの清水康弘さんに伺いました。

水稻は今後、出穂期を迎え、肥培管理・防除の大事な時期を迎えます。「水管理」「穂肥」「病害虫防除」の基本を確認しましょう。

### ① 水管理

中干しが終わると、間断かん水(3日間湛水して2日間落水する)を行います。

出穂直前〜出穂期〜穂揃期にかけては、稲が最も水分を必要とする時期なので、湛水状態を保ちましょう。その後、再び間断かん水を行います。

出穂後、高温(日中35℃、夜間25℃以上)が続く場合、高温障害回避のため、出穂後20日間程度の掛け流しや、夕方の水の入替えが効果的です(用水が十分に確保できる場合に限りまます)。

早期落水は、未熟米、乳白米、胴割米などの発生原因となります。土壌条件等にもよりますが、落水は収穫10日前頃に行いましょう。特に高温年は、早期落水により品質低下が発生しやすくなるので注意が必要です。

### ② 穂肥

穂肥の施用時期は出穂前23〜18日ですが、「ヒノヒカリ」等倒伏の心配のある品種は18日前(幼穂長10mm)が目安となります。葉色の濃い圃場では穂肥を減肥しましょう。施肥時期・施肥量は各地域の栽培暦等を参考にしてください。

なお、一発肥料を使用した圃場では、葉色が一時的に淡く見えることがあります。後に緩効の肥料分が効いてくるので、基本的に追肥は必要ありません。

### ③ 病害虫防除

#### ・いもち病

葉いもちの発生が多かった圃場では、穂いもちの発生を抑えるため、穂肥の量を控え、確実に防除を行います。穂いもちの薬剤防除は、出穂直前と穂揃期の2回防除が基本となります。薬剤は各地域の栽培暦等を参考にしてください。

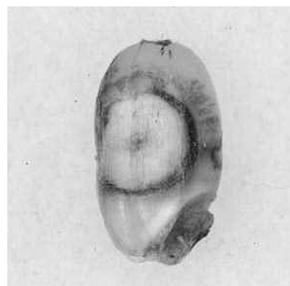


葉いもちの病斑

#### ・斑点米カメムシ類

近年、カメムシの吸汁害による品質低下が拡大しています。カメムシ対策には出穂後の農薬散布が効果的ですが、発生を抑えるためには畦畔の草刈りも重要です。

水稻の出穂2週間〜10日前までには畦畔の草刈りを行い、畦畔からの進入を防ぎましょう。出穂後の草刈りは、本田内へカメムシが進入し、かえって被害が拡大しますので注意が必要です。



カメムシによる斑点米

#### ・ウンカ類

高温・少雨年ではトビイロウンカの発生が多くなります。新聞・テレビ等の発生予察情報に注意し、多発が予想される場合には、早めに追加防除の準備をしましょう。散布器具が無い場合は、投げ込み剤での防除も可能です。



株元に群がるトビイロウンカ

## 大豆共済の加入者の皆様 大豆の発芽は順調ですか？



■ 圃場ごとの発芽率が3割未満の場合はすぐにNOSAIへ通知してください。

NOSAIで確認して、3割未満の場合は発芽不能として認定します。

連絡が遅れると…

損害評価が収穫時期となり、雑草が繁茂していたり、管理状況が悪いとみなされ、減収となった量から一定の割合が除かれ、不利益となる場合があります。

■ 生育不良等で「すき込み」をしようとする時はすぐにNOSAIへ通知してください。

NOSAIへ通知せずにすき込みを行うとNOSAIによる確認ができず、被害認定ができません。すき込みを行う場合は、必ずNOSAIへ連絡してください。



### ご利用ください

8月から10月は水稻・大豆病虫害の防除時期です。NOSAIにおいたでは動力噴霧機を無料でお貸ししていますので、ぜひご利用ください。

## 果樹共済の加入者の皆様 被害通知はお早目に

風水害などの自然災害や病虫害・獣害等（共済事故）により減収がある場合は、その減収程度によって共済金が支払われます。

共済金の支払いは、共済事故による減収が前提となりますので、共済事故があった場合はすぐに通知をしてください。確認に伺います。



支所・出張所  
連絡先

東部支所 TEL.0978-63-4466  
中西部支所 TEL.0973-72-3409  
大分出張所 TEL.097-576-7461

南部支所 TEL.0974-22-3330  
竹田出張所 TEL.0974-63-2825  
北部支所 TEL.0978-32-1307

# 家畜農家に信頼される獣医療をめざして

## NOSAI おおいた家畜診療所 獣医師紹介

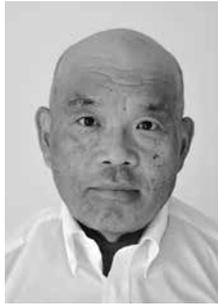
NOSAI おおいたでは県内3カ所（豊後大野市、竹田市、玖珠町）に家畜診療所を設置し、家畜共済に加入している家畜について、診療・損害防止・飼養管理指導などを行っています。飼養・衛生管理のご相談なども受けておりますので、お気軽にご利用ください。

### 南部支所豊後大野家畜診療所



所長  
いしざか えつよし  
石坂 悦祥  
(55歳)

- ① 大賢は愚なるが如し
- ② 答えは、目の前にあるので、五感をもって観察する。何事もタイミングが重要で逃がさぬように。
- ③ 牛の診療を始め30年余り、農家の皆さんの役に立ちたい。



審査役  
あらまき せいし  
荒巻 政志  
(58歳)

- ① 英知と実践（北里柴三郎先生の教え）
- ② 生命は自然治癒力があり、それを最大限に活かして一刻も早く復帰させること。
- ③ 定年まで残りわずかになったが、健康に注意し更に努力したい。まだまだやれる。

### 南部支所竹田家畜診療所



係長  
かわの つよし  
河野 剛  
(45歳)

- ① 牛の歩みも千里
- ② 畜主と牛の両方を考えた診療をすること。
- ③ 健康第一で頑張ります。よろしくお祈いします。



主査  
えとう まこと  
衛藤 誠  
(41歳)

- ① 物には時節
- ② 迅速かつ丁寧な診療をすること。
- ③ 牛のために頑張ります！今後よろしくお祈いします。

### 中西部支所家畜診療所



技師  
いのかわ よしたつ  
牲川 芳達  
(41歳)

- ① 石の上にも3年
- ② 大分の畜産のために獣医師として少しでも貢献できるように頑張ること。いろいろなことに興味を持って固定観念を持たないこと。
- ③ 初めての大大でわからない事も多いと思いますが、よろしくお祈いします。



技師  
おご ひろと  
大越 弘人  
(34歳)

- ① 千里の道も一歩から
- ② 分かりやすく丁寧な診療、説明を心がけます。
- ③ 皆さんの助けになれるようにがんばりますので、よろしくお祈いします。

- ① 座右の銘
- ② 診療業務におけるモットー
- ③ みなさんへひとこと



4月より診療業務を再開しました。

家畜の異動報告を忘れていませんか？

飼養家畜の頭数に変更があると家畜個々の補償額が変わります。正しい共済金をお支払いするためには、加入者の皆様からの「異動報告」が重要になります。

飼養家畜に異動（出生・導入・譲渡・共済事故の発生）が生じたときは、速やかにNOSAIへ報告をお願いします。

異動報告がない場合や病傷事故発生通知（診療依頼）の遅れによる死傷事故が起きた場合は、支払共済金が免責または返納となりますので、ご注意ください。

治療を受けたら、NOSAIへの連絡を獣医師に依頼を

飼養家畜の治療後にNOSAIへの連絡がないと病傷事故の受付確認ができないため、獣医師さんへの診療代の支払いが遅れる原因となります。治療を受けたら、獣医師さんにNOSAIへの連絡を必ず依頼ください。

お詫びと訂正

創刊号の地区担当職員紹介の北部支所坂口純一主任の担当地区・高家は正しくは高家・糸口でした。お詫びして訂正します。



「給付金」詐欺に注意

不審な電話は必ず警察へ相談を

○『臨時福祉給付金（簡素な給付措置）』

○『子育て世帯臨時特例給付金』

○『子育て世帯臨時特例給付金』  
に関連した「振り込み詐欺をはじめとする特殊詐欺」や「個人情報の聞き出し」に注意しましょう。

今年4月から、消費税率が『5%から8%』に引き上げられました。それに伴い、

・消費税が上がった反動による消費の落ち込みを防ぎ

・子育て世帯等の家計への負担を減らすため

「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」という2つの給付金の申請の受付が各市町村で開始されました。

これらの支給に関して、市町村や厚生労働省の職員などをかたり、手数料等の支払いを求める「特殊詐欺」や個人情報を出そうとする電話などの発生が予想されますので充分注意してください。

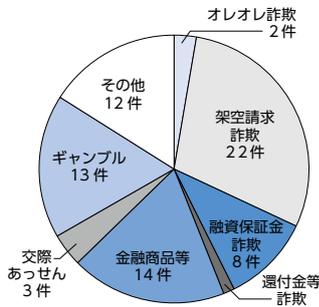
\*被害を防ぐために覚えておこう  
(3点)

1 市町村や厚生労働省などが給金の支給などの手続きのために、手数料の振込や「ATM」（銀行、

コンビニなどの現金自動預払機）の操作をお願いすることは、絶対にありません。

2 「ATM」を自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは、絶対にできません。

3 給付金の支給を口実とした不審な電話があった場合には警察署や市町村へ必ず連絡しましょう。



ATMで還付金等の手続きは絶対にできません!!



大分県警察本部  
生活安全部生活安全企画課  
安全・安心まちづくり推進室  
わきばやし 一郎 室長

県内外農政の動き

集落営農法人 総収入「3千万以上」は27.7%

農林水産省は、集落営農活動実態調査結果（2014年3月1日現在）を公表した。農作物の生産・販売を行う集落営農で、総収入「3千万円以上」は27.7%で、法人組織は40.2%に上る。一方、総収入「500万円未満」の割合は24.8%で、特に任意組織では32.1%と多い。

（農業共済新聞2面「週刊農政共済」7月2週号）

解説 「大分県の集落営農」（大分県農林水産部）によると、

県内では2013年12月時点で595組織が設立されています。1法人当たりの経営面積は（利用権設定+作業受託）は17畝、農業収入額は17,013千円、総収入に占める交付金の割合は48%となっています。平坦地域では更なる規模拡大に向けた取り組み（例：畦畔の除去による区画拡大や大規模経営用機械の導入など）、中山間地では経営の多角化に向けた取り組み（園芸品目の導入や加工品の原料生産など）が課題となっています。

農業共済新聞

農政・営農技術・農産物流通・農業資材・地元大分の話など  
営農と暮らしに役立つ情報をお届けします。  
月4回発行で年間購読料4,680円（年極め）

お試しキャンペーン  
実施中!  
農業共済新聞を2か月間  
無料でお届けします。

# 鳥獣害から農作物を守る

## 2年で70頭を捕獲 ——箱ワナ設置のポイント



「山に餌が少なくなる夏にイノシシは水田に侵入します」と夏期の対策は特に重要と話す石井康一さん

「集落のイノシシが減ってきていると手ごたえを感じています」と話すのは日田市前津江町大野の石井康一さん（63）。石井さんは大分県日田市猟友会前津江支部に所属し、銃猟やわな猟で地元集落の有害鳥獣の駆除に取り組んでいます。周辺の3地区に、箱ワナを10基設置し、4月～10月の有害鳥獣駆除期間に2年で70頭のイノシシを捕獲しています。

### エサの腐敗を防ぐ

箱ワナを設置した際に重要となるのが餌付け。「濡れて腐ったエサはイノシシも食べません」と石井さん。エサに雨がかりにくいように箱ワナの屋根に塩化ビニル製の波板を載せてエサの腐敗を防ぐ工夫をしています。

### こまめな見回りが肝心

箱ワナを設置する集落が増えるなか、実際に捕獲までに至らない集落も少なくありません。似たような場所に同じワナを設置しても捕獲数に大きな差が出るのはなぜでしょうか。

「こまめにワナを見回りすることが肝心」と石井さんは話します。石井さんは3地区に設置している10基のワナを2日に1回は見回りし、エサが減ったり、腐っていれば補充・交換します。また、ワナにかかったイノシシが数日で衰弱死することもあるため、こまめな見回りは重要といえます。

### アライグマが増えている!?

「最近アライグマが増えてきて

いると感じています」と石井さん。アライグマは甘いものが好物なうえ手先が器用なため、ナシなどの果樹やスイカやトウモロコシなどを好んで食べるという。「アライグマを一度ワナに入れ損ねたら、2度と入らないようだ」と初回のワナで捕獲することが大切と話します。

鳥獣の捕獲は猟銃の管理を始め、ワナの設置や見回りなど負担も多い



エサが雨で濡れて腐らないように上面には塩ビ波板を置いている

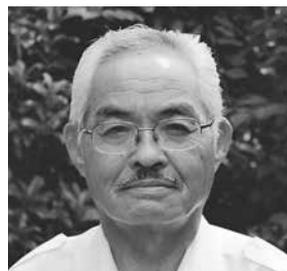
が、「地域のためにも頑張りたい」と石井さん。「新しいワナの製作にも取り組みたい」と話してくれました。



仕掛けロープにつながったバーがスムーズに外れるようにプラスチック片を挟んでいる

大分県農林水産部森との共生推進室  
深田俊武さんの  
『鳥獣害から  
農作物を守る』

農業共済新聞おおいた版にて  
好評連載中です。



東部支所 (速見郡日出町)  
木付 幸一さん (65)  
担当戸数 10戸

農地維持に向けた議論を

2007年から共済部長を務め、8年目を迎えます。今の時代だから組合の合併は仕方ないところもありますが、末端の組合員にまで目が行

き届くようにしていただきたいと思っています。

近年特に組合員の減少、加えて作物を荒らすイノシシに悩まされています。私の地区では最近シカも出没するようになりました。

営農組合を作ってはというものの肝心の担い手がいないのでどうしようもありません。

農業共済をはじめ関係団体挙げて農地を守る(維持する)手段を議論していただけたらと思います。



中西部支所 (由布市湯布院町)  
古長 尚さん (73)  
担当戸数 12戸

新しいことにチャレンジを

4月に合併がなされ、各地区での説明会等で新しい取り組みや、各事業の説明がなされていますが、組合員の皆さんはやはり不安を持って

ると思います。合併した以上、今まで以上に組合員の為に、NOSAIが機能して欲しい。NOSAIがより身近に感じられるように様々な面で新しいことにチャレンジして欲しいです。

私も、ヒトメボレを約1畝耕作しています。減農薬栽培に努め、収穫した米は湯平の旅館組合に買ってもらっています。湯平温泉場に宿泊した観光客の皆さんが安心・安全な米を食べて、またこの場所に来たいと思ってもらえるように、頑張っ



南部支所 (佐伯市)  
吉良 勝彦さん (69)  
担当戸数 8戸

もう一歩踏み込んだ対策を

獣害が増加傾向にある今、獣害対策補助金など被害を未然に防ぐための損害防止事業は重要なことだと思います。

たとえば動噴の貸し出しによって農家は設備投資を削減することがで

きます。もっとも現状のサービスにとどまらず、割安な値段で薬剤の提供をするなど、更にもう一歩踏み込んだ対策を講じていただくことを期待しています。損害防止事業に力を入れることで被害を最小限に抑えることができれば、生産者にとって喜ばしいことで、結果的に損害評価などの負担を減らすことができるのではと思います。

今年からは総代も務めることになりました。お受けした以上は集落の組合員、NOSAIのため自分に何ができるのかを考えて務めさせていただきます。と思っています。



北部支所 (中津市)  
岩崎 邦夫さん (62)  
担当戸数 12戸

次世代を見据えた合併を

私たち農家にとってNOSAIは農作物、建物など災害時の損害補償に重要な役割があると思います。私も水稻損害評価員として組合員の不

利益にならないように適正かつ公平な評価に努めています。

今年度よりNOSAIが1組合に合併しました。現状の農業情勢を考えればやらなければならない改善か

私は共済部長として組合員の意見や要望を聞き、地区のお役に立つように向上心をもっていきたく思います。組合にも合併によるサービス低下が無い様、今まで以上の対応をして頂きたいと思えます。将来組合員から「合併してよかった」と思われる組合になるよう願っています。



# ちいきいちよく!

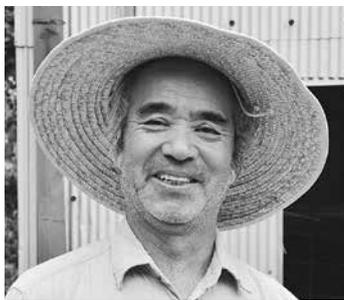
## 久住高原に巨大な牛 見上げればくじゅう連山



### 総勢11人で5時間

くじゅう連山のふもと竹田市久住町白丹の牧草地に、お腹に大分県の模様が入った「牛」の草原アートが出現しました。大きさは縦60メートル、横100メートル。この久住高原ならではのアートは竹田警察署地域課の佐藤将友さん(49)が発案し、パトロールで知り合いになった地元飲食店経営の渡辺英士さん(64)が賛同し発起人となりました。地元住民と竹田署職員の総勢11人が草刈り機で牧草を刈り込み約5時間で完成しました。

発起人の渡辺さんは作業について「今回、稲葉牧野組合さんの協力が



牧草地を提供した稲葉牧野組合長の佐藤隆幸さん(60)。「異業種が連携し、地域の活性化につながるならば」と今後の活動に期待している。

あって実現できました。刈り込む輪郭を作るため3日前から準備を始めましたが、見た目とは違い結構急な傾斜地できつい作業でした」と笑顔で振り返る。

**周遊してもらい活性化を**

久住の点在する観光スポットに観光客が集中するのではなく、観光客に地域を周遊してもらおう取り組みの必要性を感じているという渡辺さん。「この取り組みが広がれば新たな観光スポットになり観光客が周遊することで、畜産を含めた農業・商業・観光と三位一体の活性化につながる」といいですね」と話してくれました。牧草アートの反響が大きく、さらにもうひとつ作成する計画もしているということだ。

## 地域の女性でカフェをオープン 「CAFE ちいばす」

### 豊後高田産の食材をふんだんに

県道654号(赤根真玉線)沿い、スパランド真玉近くに位置する「CAFE ちいばす」。地区の女性でつくる「上真玉地区農業振興会」(伊美田香会長)が運営しています。おしゃれな店内では手作りのジャムやケーキ、焼菓子をはじめ、豊後高田市のお土産も販売されています。また、豊後高田市の食材をふんだんに使ったランチメニューはからだに優しいと女性に人気です。



豊後高田産の食材をふんだんに使った人気のランチメニュー

### 自家栽培の摘みたてイチゴ

イチゴジャムには、伊美さんの夫の功徳(よしのり)さんがハウス栽培しているイチゴを使用しています。「湿度や肥培管理に特に気をつ



「地元で根ざした食をこれからも提供していきます。ぜひご来店ください」と伊美夫妻。

☎0978-25-7894  
 ⑧営業時間/11:30~17:00(OS16:30)  
 ⑨定休日 木曜日(臨時休業あり)  
 ⑩豊後高田市城前 867-4

### ヤギと暮らしています

「ちいばす」とはスペイン語でヤギのこと。カフェの近くでは伊美さんご家族がヤギの飼育も行っています。搾りたてのヤギ乳はサラッとした感じの味わいとのことで、焼き菓子やソフトクリーム、プリン、ジャムなどで味わうことができます。

けています」と功徳さん。「摘みたての新鮮なイチゴをジャムにしています。お客様からおいしいといってもらえることがすごくうれしいです」と笑顔で話す。



イチゴジャム(左)とヤギジャム(右)



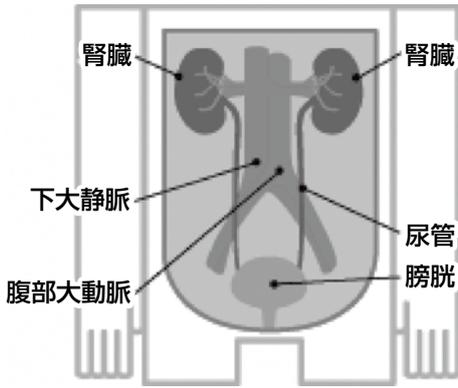
## 成人8人に1人 慢性腎臓病

「慢性腎臓病（CKD）」とは、腎臓の機能の低下が慢性的に続く病気の総称です。あまり耳にしないかもしれませんが、成人の8人に1人にあたる1330万人の患者さんがいると考えられ、新たな国民病とも言われています。

### 慢性腎臓病

腎臓はそら豆のような形をした握りこぶしくらいの臓器で、背中側の腰の上あたりに左右1つずつある臓器です。

腎臓は、①老廃物を体から追い出



す②血圧を調整する③血液を造る司令官になる④体液量・イオンバランスを調整する⑤強い骨をつくるなどの働きがあります。

### 慢性腎臓病の検査と診断

腎臓は、その機能が著しく低下しないと、自覚症状が現れてきません。腎臓の機能を発見するのに有効なのが「尿タンパク検査」と「血清クレアチニン検査」です。この2つの検査の結果で慢性腎臓病は診断されます。

また、検査の結果から腎臓の機能がどの程度低下しているかも分かります。血清クレアチニンの値を基に「糸球体濾過量（eGFR）＊を算出して、尿タンパク検査の結果と合わせてみることで、慢性腎臓病のおおよその重症度が測定できます。慢性腎臓病を早期発見するには、年に1回は尿タンパク検査と血清クレアチニン検査を受けることが大切です。健康診断の結果も必ず確認しましょう。

異常があった場合は、半年に1回など、状況に応じて検査の頻度を増やします。特に、生活習慣病は慢性腎臓病の原因になります。「高血圧」「糖尿病」「メタボリックシンドローム」「肥満」がある人や、「LDLコレ

ステージ	eGFR	尿たんぱく		
		A1 (-)	A2 (1+)	A3 (2+)
G1	90以上	正常	軽度	中等度
G2	60~89			
G3a	45~59	高度	高度	高度
G3b	30~44			
G4	15~29			
G5	15未満			

レステロール値が高い」「喫煙習慣がある」という人は、積極的に検査を受けるようにしましょう。

＊日本人のeGFR(㎖/分/1.73㎡)は、男性の場合「 $194 \times Cr^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287}$ 」、女性の場合「 $194 \times Cr^{-1.094} \times \text{年齢}^{-0.287} \times 0.739$ 」で計算する。  
Crとは、血清クレアチニンの数値。インターネット等で「eGFRの測定」と検索すると、年齢・性別・血清クレアチニン値を入力するだけで計算してくれるものもあるので活用してみてください。

### 気をつけたい生活習慣

慢性腎臓病を予防するためには、日々の生活習慣を改善することが大切です。

#### ◆喫煙

喫煙は心臓病など様々な病気の危険因子でもあるので、まずは禁煙することが重要です。



#### ◆飲酒

過度の飲酒は慢性腎臓病や末期腎不全の危険因子となりうるので注意しましょう。



#### ◆運動不足

糖尿病や高血圧の発症を抑えたり、適正な体重を維持するためにも運動は重要です。自分の体力や体調に合わせて適度な運動を定期的に行いましょう。



#### ◆不規則な生活

無理な残業などによる過労を避け、睡眠を十分にとりましょう。ストレスも大敵です。



慢性腎臓病を予防する生活習慣は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満・高血糖・高血圧・脂質異常）と共通しています。すなわち、これらの生活習慣を改善すれば、慢性腎臓病をはじめ、さまざまな病気の予防につながります。まずは自分ができることから始めましょう。

日田市医師会立 日田検診センター

保健師 井上亜紀

# ?クイズ&プレゼント



①	②	A	③	④	B ⑤
			⑥		
⑦				⑧	
⑨			⑩	C ⑪	
⑫		D ⑬		⑭	⑮
		⑯			⑰
⑱		E		⑲	

A～Eを並べ替えて意味のある言葉にしてください。

**【ヒント】**

夏はこれだね。舌がいろんな色に…

**【プレゼント】**

正解者の中から抽選で15名様に「あま酒3本セット」(JA大分山香事業部グリーンセンター)「山香米」と米麴のみで防腐剤や保存料を一切使用せずに仕上げた甘酒です。

**タテのキー**

- ② じゃがいもの品種です。
- ③ 南瓜。(なんと読む?)
- ④ 人の心をたのしませ、なぐさめるもの。
- ⑤ ○○○○浄土。○○○○蜻蛉。
- ⑦ 最後の義務教育です。○○○○○校。
- ⑪ ○○○○ひろば21。○○○○○運動。
- ⑬ ○○○も山の脈わい。
- ⑮ 最もおいしい時期。
- ⑰ 子・○○・寅

**ヨコのキー**

- ① 国旗に50の星がある国です。
- ④ ○○の紅茶。
- ⑥ 物の値段が急に大きく下落すること。
- ⑦ ひとつひとつ順を追うこと。
- ⑧ 牛馬の背におく具。
- ⑨ 「結」2文字でなんと読む?
- ⑩ ○○屋。野菜や果物がいっぱい。
- ⑫ 去年の水稻はこれが多く発生。
- ⑭ 「人間は考える○○である」。
- ⑯ 上達を目標に繰り返して習うこと。
- ⑰ ○○○田独歩。小説家です。
- ⑲ いささかの志。

ハガキまたはEメールに下記の①～⑤を記入いただき、お申し込みください。当選者は発送をもって発表にかえさせていただきます。

- ①クイズの答え
- ②感想や1番よかった記事、NOSAIへの質問や要望
- ③郵便番号、住所
- ④氏名、年齢
- ⑤電話番号

**【ハガキのお送り先】**

〒870-0822  
大分県大分市大道町  
3丁目1番1号  
大分県農業共済組合 広報係

**【Eメールのお送り先】**

kirari@nosai-oita.jp

**【応募の締め切り】**

2014年9月30日(火) (消印有効)

**【創刊号のクイズの応募の締め切り】**

2014年8月20日(水) (消印有効)

たくさんのご応募をお待ちしております。

パイロット事業で38年前に入植した小埜さん一家「通勤農業で日田梨の栽培をしてきました。家庭と仕事のメリハリがつかます」と照明さん。この春長男の準平さん家族が大阪から日田に。「豊かな自然の中のびのびと夫婦で子育てできたらと思いついてきました。これから梨の事も勉強していきたいですね」と準平さん。

「孫の成長など楽しみも増えました。現役で頑張ってくれている父母にも励みになるようです」と照明さん。喜美子さんは「これからは健康に気をつけて頑張りたいですね」と笑顔で話してくれました。(梨279号)



《日田市小迫町 小埜(おの)さんファミリー》

- おじいちゃん 多喜生(たきお)さん(79)
- おとうさん 照明(てるあき)さん(57)
- 長男 準平(じゅんぺい)さん(32)
- お孫さん 彩華(あやか)ちゃん(3)
- おばあちゃん ミツ子(みつこ)さん(79)
- おかあさん 喜美子(きみこ)さん(54)
- お嫁さん 麻代(まよ)さん(33)
- お孫さん 優奈(ゆうな)ちゃん(1)

今号の表紙  
さくら  
ご家族紹介

# きらり わけえし



豊後高田市 伊藤千華さん (23)

- ① JA窓口業務
- ② 4月に入社したばかりで、まだ分からないことも多いこと
- ③ 組合員の方が名前を覚えてくれたことや、話しかけてくれるようになったこと
- ④ 笑顔(にっこり笑って組合員さんへの対応をしています…上司より)
- ⑤ 食べ歩き
- ⑥ 何を聞かれても対応できるようにになりたい。組合員さんに頼れる存在になること



豊後大野市清川町 穴見浩晃さん (23)

- ① 施設園芸 カラーピーマン
- ② 一人で栽培しているのですが、作業が追いつかない時がある
- ③ 自分が作った野菜を「おいしい」と言ってくれてくれること
- ④ 笑顔(と、思っているのは私だけ?)
- ⑤ 今は三重町で栽培していますが、地元で農業をやってしっかりと農地を守り、ピーマンの技術や収量も上げたい

## 伝えたい“ふるさとの味”

《調理のポイント》  
料理手順③で  
一晚(半日以上)寝かせると  
モチモチの食感の団子に  
なりますよ。



レシピ提供  
宇佐市安心院町 中山ミヤ子さん  
農村民泊「舟板ぎばなしの家」を  
営む。農林漁家民宿のおかあさん  
100 選認定者。癒しを求め、各地  
から多くの客が訪れる。

- ① 小麦粉に水と塩を入れる。
- ② 耳たぶよりやわらかくなるくらいまでよくこねる。
- ③ こねてから、団子状にし、ふきんをかけて寝かせる。
- ④ 団子を引いて伸ばしてから、縦に裂いてさつと湯通しする。
- ⑤ みそ汁に団子を入れて出来上がり。



材料(2~3人前)  
小麦粉 約300g  
塩 少々  
水 約50cc  
みそ汁  
(かぼちゃ、なす、大根、  
人参などの季節の野菜  
をたっぷり)

## 編集後記

取材の帰りのこと。民家のブ  
ロック塀が並ぶ丁字路に差し掛か  
ると、女の子がランドセルを弾ま  
せ横切りました。手にしたノート  
がすっと落ちましたが、私の車  
を気にして拾いに戻らないので、  
どうぞ、と手で合図。彼女はノー  
トを手にする、そのまま路地の  
隅に立ったまま。あれ?...と思  
いながら車を進めると、女の子は  
こちらに向かって深々とお辞儀、  
そしてまた駆けて行きました。「あ  
りがとう」と言うべきはこちら。  
子どもの姿から学ぶことは多いよ  
うです。

NOSAIおおいた広報紙「きらり」第2号  
平成26年8月発行

大分県農業共済組合  
本所：〒870-0822 大分県大分市大道町3丁目1番1号  
TEL.097-544-8110 FAX.097-544-8242  
URL <http://www.nosai-oita.jp/>  
E-mail [kirari@nosai-oita.jp](mailto:kirari@nosai-oita.jp)



印刷：小野高速印刷株式会社  
〒870-0913 大分市松原町2-1-6 TEL.097-558-3444  
URL <http://www.ohp.co.jp/>